

農業共創ハブ 専門家ブラッシュアップ研修 2021年度実施実績

2022.3.31

研修タイトル	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 イネの種子生産のための移植方法			▲6/2開催									
2 日本におけるスマート農業の現状と、データの利活用～リスクマネジメントの視点から～			▲6/9AM開催									
3 施肥等の圃場試験設計法とAI画像解析を用いたイネ生育・収量診断				▲7/1開催								
4 野菜栽培における育苗技術				▲7/2開催								
5 植物病害診断の高度化と将来展望					▲7/29,30開催							
6 農業用水を活用した小水力発電開発の現状と将来展望					▲8/25開催							
7 はじめての水文学							▲9/29開催					
8 灌漑分野における人材育成の教育研修を見る－マラウイを事例として								▲10/28開催				
9 農業機械									▲11/1,2開催			
10 未利用資源の堆肥化と生産物の流通まで										▲11/9開催		
11 途上国における種子伝染性病害の国際的蔓延とその対策											▲11/30開催	
12 協力分野における農業普及活動－これからの普及を考える－												▲12/16開催
13 精米工場における一般衛生管理（HACCP含む）												▲12/22開催
14 スマート農業Day@JICA筑波－スマート農業機器の実証報告会&農業散布ドローン説明・実演会－												▲1/14開催

2021年度は、専門家ブラッシュアップ研修を14回開催し、延べ668名の専門家にご参加いただきました。（それぞれの研修の詳細は、研修タイトルをクリックし、ご覧ください。）

JICA筑波では、今後も現地や専門家のニーズにこたえる研修を企画して参ります！研修企画、参加にご関心をお持ちの方は、JICA筑波研修業務課（tbicttp@jica.go.jp）にご連絡ください！

開催時の写真

～イネの種子生産のための移植方法～



～圃場試験設計法、イネ生育・収量診断～



～野菜栽培における育苗技術～



～植物病害診断～



～農業機械～



～スマート農業Day～

